

神戸交通労働組合駅務支部との交渉議事録

1. 日 時：令和4年7月6日（水） 10：30 ～ 11：15
2. 場 所：名谷業務ビル4階会議室
3. 出席者：
（交通局）地下鉄運輸サービス担当部長、駅務統括所長、他2名
（組合）駅務支部長、他4名
4. 議 題：労働環境の改善について
5. 発言内容：
（組合）ただいまから、2023年度 高速駅務支部予算要求について申し上げる。
要求書提出 ※別紙のとおり

（組合）駅長室内並びに事務所内、居寝室等においては適正な職場環境にするための改修や湿気対策・カビ対策・防虫・防鼠対策などを計画的に行ない快適な職場環境の整備を行うこと。また、空調機器の故障は職務及び休憩時間の適切な職場環境を著しく害するものであるため、故障発生時には早急に対応すること。また、定期的なメンテナンスを拡充させること。

（当局）大倉山駅は6月に空調機3台のクリーニングを行った。今年度空調機器の更新はない。故障等発生した場合は連絡いただければ対応を行っていく。

（組合）各駅仮眠室の適正な仮泊環境の整備に向け騒音及び防音対策を早急に行なうこと。また、関係各課と連携を強化し睡眠阻害の可能性が考えられる作業が行われる際は仮泊場所を確保し、仮泊者に速やかに伝達すること。仮泊場所を確保できない駅においてはできる限り睡眠阻害がないよう、さまざまな対策を検討の上、対策を実施すること。また、今後駅舎改修等を行う際は仮眠室の個室化ができるよう検討すること。

（当局）仮泊場所が確保できない駅については起床装置と耳栓等を調達し、睡眠が確保できるよう検討していく。新長田駅リニューアル工事においては、駅掌が仮泊する賃貸物件を用意している。

（組合）女性職員が配置を希望する職場の選択肢を増やすため、必要な仮泊室の整備を早急に行なうこと。

（当局）引き続き予算要求を行っていく。

（組合）各駅の備品について整理を行なうとともに、備品については、必要数を早急に支給すること。また、職員が使用する備品については安全面や衛生面の確保を優先し、故障や使用による劣化が見受けられるものは早急に更新、交換を行うこと。

(当局) 今年度三宮駅、西神中央駅の不用品を撤去した。引き続き各駅の不用品の撤去を行っていく。

(組合) 職員が休憩等で使用している箇所について、携帯電話等の電波状況が悪いところは調査の上、改善すること。また、テレビの地上波電波についても電波状況を調査の上、一般的に視聴可能な放送局について視聴できる状態にすること。

(当局) 今年度は三宮駅、新長田駅の電波状況の改善を行っていく。工事による電波状況に変化があれば各管区で調査を行う。

(組合) 窓口案内業務が多岐にわたり、より一層のお客様サービスが求められることから各駅窓口に業務用のタブレットを配備すること。

(当局) タブレット 15 台の契約を行った。出来る限り早く各駅に配付する。

(組合) 安全パトロール内で指摘、確認した事項及び支部で行った「職場環境改善アンケート」で出された意見に対して、誠意をもって改善に努めること。

(当局) 誠意をもって改善に努める。